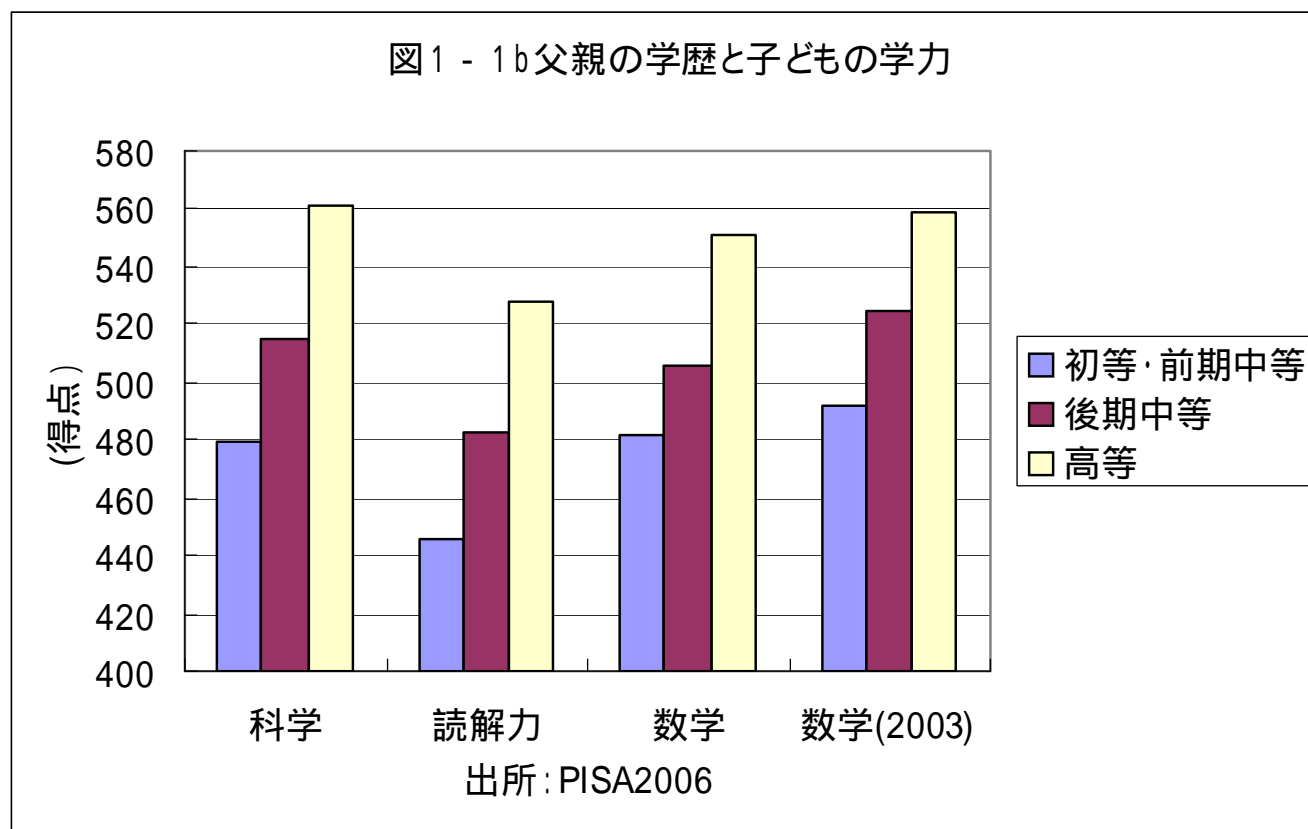
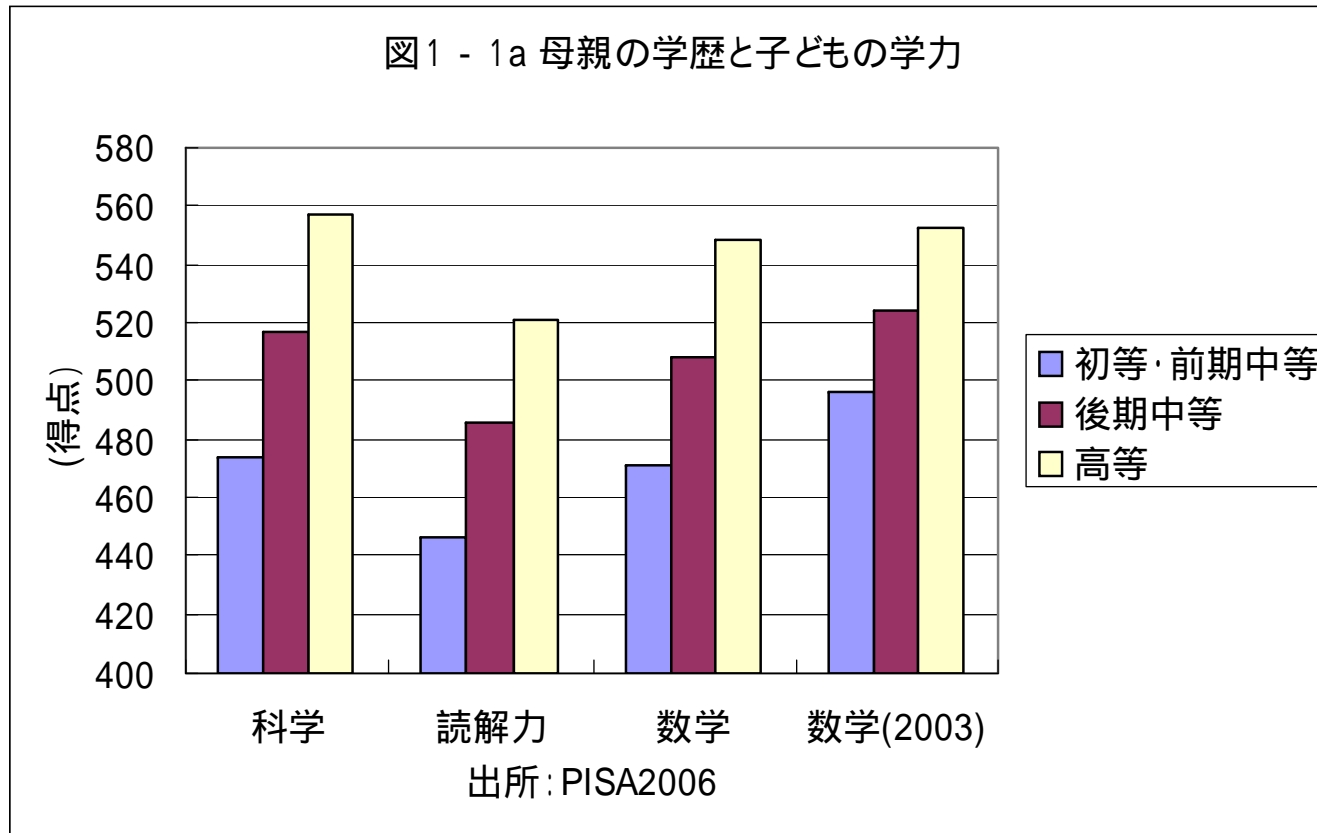


子どもの「ウェル・ビーイング (Well-Being)」と 社会経済階層： 子どもの学力と社会経済階層



出所: 阿部 (2008)

図1 - 1a 母親の学歴と子どもの学力



出所:阿部(2008)

- ◆ 母親の学歴でも、父親の学歴でも、親の学歴が高いほど高い点となっている
- ◆ 数学(2003)と数学(2006)を比べると、2006年のほうが格差が拡大
- ◆ 特に、親が「初等・前期中等」の子どもの学力が低下

子どものウェル・ビーイングと社会経済階層 家庭の経済状況と子育て環境

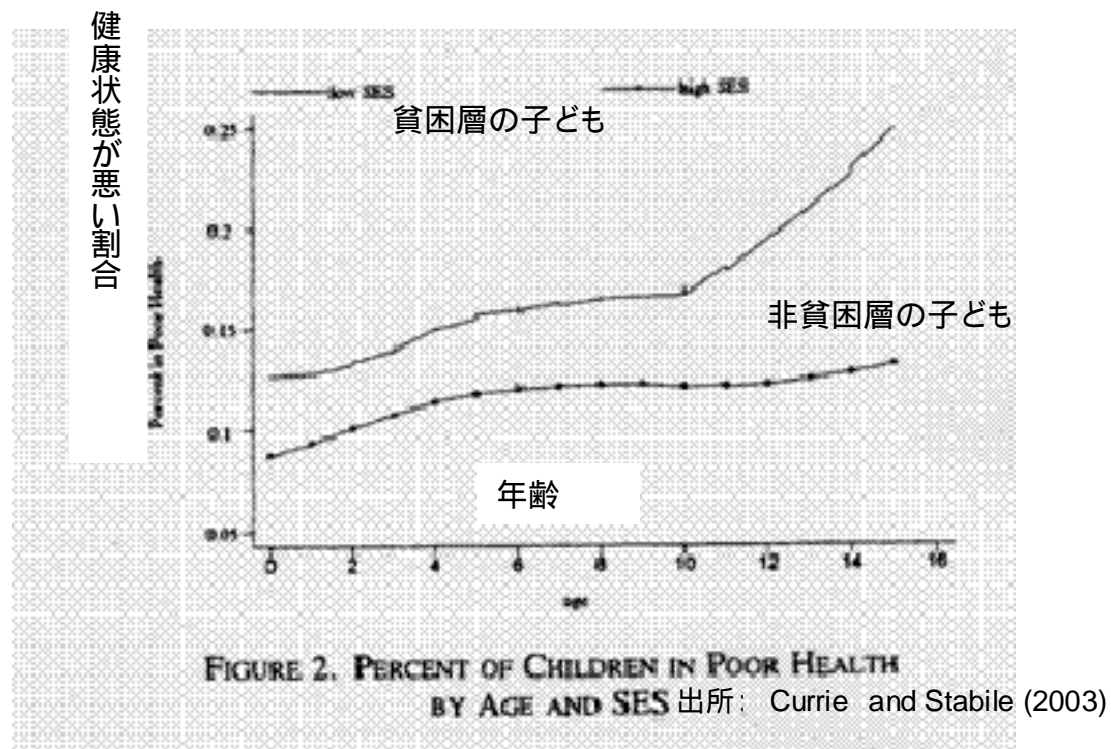
表1 - 1 親からみる子育て環境と年収の関係

年収(円)	休日に子どもと十分に遊んでいる	この1年間、家族でキャンプや旅行にいった	学校の先生と子どものことをよく話す	子どものことの相談相手が家族の中にいない	子どものことの相談相手が家族の外にいない	病気や事故などの際、子どもの面倒を見てくれる人がいない
2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001
~200万	26.8	59.2	30.1	19.7	19.7	16.7
~300万	31.7	63.0	41.5	14.8	15.3	22.6
~400万	37.0	73.8	36.0	8.6	11.0	10.3
~500万	30.3	75.2	35.6	6.9	8.6	17.5
~700万	31.3	83.3	38.2	4.7	6.0	14.6
~1000万	27.6	88.8	39.6	4.7	16.8	13.0
1001万~	38.7	90.3	38.7	0.0	6.3	9.4

出所：松本伊智朗(2007)「子どもの貧困と社会公正」青木・杉村編著『現代の貧困と不平等』明石書店。

出所：阿部(2008)

子どもの「状況」と社会経済階層： 貧困と子どもの健康（カナダの例）



- 子どもの健康格差は、0歳時点から存在し、10歳以降拡大する

出所: 阿部 (2008)

子どものウェル・ビーイングと社会経済階層 貧困と児童虐待

家庭の状況	合わせて見られるほかの状況(上位3つ)		
ひとり親家庭	460	経済的 困難	孤立 就労の 不安定
経済的困難	446	ひとり親 家庭	孤立 就労の 不安定
親族・近隣からの孤立	341	経済的 困難	ひとり親 家庭 就労の 不安定
夫婦間不和	295	経済的 困難	孤立 育児疲 れ
育児疲れ	261	経済的 困難	ひとり親 家庭 孤立

出所:東京都福祉保険局「児童虐待の実態II」(2005年12月)

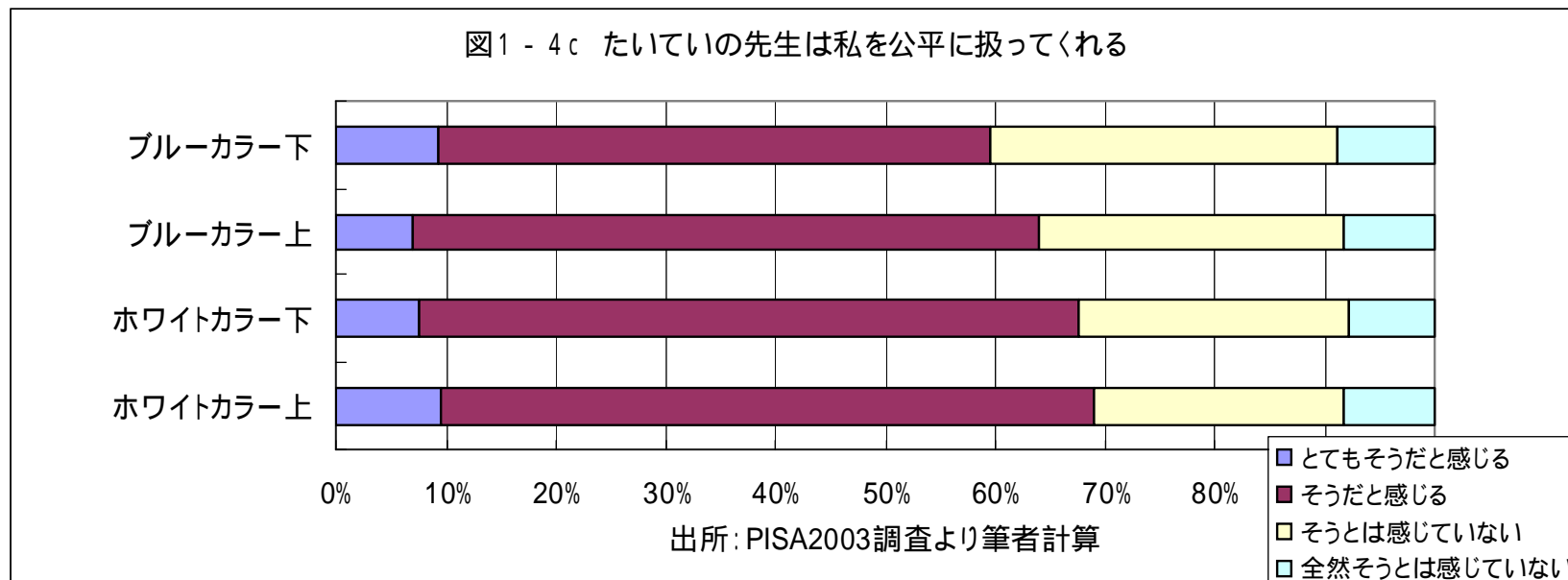
出所:阿部(2008)

- 都内の児童相談所が受理し児童虐待として対応した1700件の事例の家庭の状況
- 保護者の就労状況は、実父が定職についている割合 = 55.5%、無職 = 17.6%
- 母子世帯 = 30.6%、父子世帯 = 5.0%

子どものウェル・ビーイングと社会経済階層 貧困と非行

- ◆ **全国の新収容者5248人の出身家庭の生活水準：**
 - **富裕層 2.8%**
 - **普通層 69.8%**
 - **貧困層 27.4%**
- ◆ **犯罪の度合いが重いほど、貧困世帯出身が多くなる
(矯正統計年報2004)**

子どものウェル・ビーイングと社会経済階層 貧困と疎外感



- ◆ **ブルーカラー下の子どもたちの4割は、「たいていの先生は私を公平に扱ってくれる」という問いに対して、「そうとは感じていない」と回答。ホワイトカラー上では3割。**